



- 復興・再生と地方創生の取組を具体的に進める上では、社会情勢や社会環境が多様化・複雑化している現状を踏まえ、**全庁的に共通する重要課題の設定と共有**を図り、部局長から担当職員に至るまで**「経営的視点」を持って部局横断的に取組を進め成果を創出**するとともに、県民にも分かりやすく**「成果の見える化」**を図る必要がある。
- 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策に加え**「健康長寿」「移住・定住」「人づくり（子育て・教育）」「地産地消」「デジタル化によるプロセスイノベーション」**の5つのテーマを設定し、各部局の重点事業から関連する事業を選定。
- また、これらの重要課題に対し、本庁機関との連携の下で主体的に事業構築して**地方振興局が取り組む「重点施策推進加速化事業」**を新たに開始。
- 地域創生・人口減少対策本部会議において進捗状況を確認し、外部有識者の意見を伺いながら、全庁的に取り組むとともに**成果の見える化**を進める。
- 取組の浸透を進め、職員一人一人が日頃の業務を行う中で、部局を横断した成果創出に結びつけられるような行動変容や意識改革につなげる。

健康長寿

- ・健康長寿ふくしま推進事業 (保健福祉部)
- ・Jヴィレッジ利活用促進事業 (企画調整部)
- ・チャレンジふくしま県民運動推進事業(文化スポーツ局)
- ・ふくしまグリーン復興推進事業 (生活環境部)
- ・浜通り地域等医療・福祉機器導入モデル事業 (商工労働部)
- ・観光地域づくり総合推進事業 (観光交流局)
- ・菜食健美ふくしま！地域特産物活用事業 (農林水産部)
- ・自転車の活用による健康づくり推進事業 (土木部)
- ・ふくしまっ子健康マネジメントプラン (教育庁)
- ・企業等と連携した子供高齢者安全対策強化事業 (警察本部)

移住・定住

- ・テレワークによる「ふくしまぐらし。」推進事業 (企画調整部)
- ・避難地域への移住促進事業 (避難地域復興局)
- ・「地方創生路線」只見線利活用プロジェクト (生活環境部)
- ・スタートアップふくしま創造事業 (商工労働部)
- ・ワーケーションを活用した観光支援事業 (観光交流局)
- ・ふくしま有機農業ひとづくり強化支援事業 (農林水産部)
- ・「住んでふくしま」空き家対策総合支援事業 (土木部)
- ・在留外国人のための交通安全・防犯対策向上事業 (警察本部)

人づくり(子育て・教育)

- ・低年齢児受入対策緊急支援事業 (こども未来局)
- ・チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業 (教育庁)
- ・女性IT人材育成・就業応援事業 (総務部)
- ・そなえるふくしま防災事業 (危機管理部)
- ・地域密着型プロスポーツふくしまの元気応援事業 (企画調整部)
- ・NPO強化による地域活性化事業 (文化スポーツ局)
- ・外国人住民生活支援事業 (生活環境部)
- ・テクノアカデミーにおけるイノベ人材等育成事業 (商工労働部)
- ・林業人材育成事業 (農林水産部)

地産地消

- ・水素エネルギー普及拡大事業 (企画調整部)
- ・再生可能エネルギー地産地消支援事業 (企画調整部)
- ・オールふくしまECO推進プロジェクト (生活環境部)
- ・ごみ減量推進プロジェクト (生活環境部)
- ・開発型・提案型企业転換総合支援事業 (商工労働部)
- ・ふくしまの元気を創る地域産業6次化推進事業 (農林水産部)
- ・県産酒流通促進事業 (観光交流局)

デジタル化によるプロセスイノベーション

- ・ふくしまSociety5.0推進事業 (企画調整部)
- ・デジタル技術活用型地域おこし協力隊事業 (企画調整部)
- ・ICT等を活用した介護現場生産性向上支援事業 (保健福祉部)
- ・産業活性化プログラム (商工労働部)
- ・「福島牛」AI肥育確立事業 (農林水産部)
- ・建設DX推進事業 (土木部)
- ・新時代の学校におけるICT環境研究開発事業 (教育庁)

新型コロナウイルス感染症対策

全庁を挙げて引き続き、感染防止対策、社会・経済活動の両立に取り組む



社会変容等への対応 ・ 新たな価値の創出 ・ 豊かな社会の形成